

京都勤労者学園

題字は京都労働学校初代校長、故住谷悦治先生の筆です。

2024. 1. 1 発行

基礎から学ぶ

鉛筆デッサン・色鉛筆画・水彩写生

毎週木曜 13:00 ~ 15:00

全ての絵画の基本であるデッサンを学んだあと、好きな画材でお楽しみ下さい。



囲碁教室

①入門・初級 ②中級・上級

毎週土曜 10:00 ~ 12:00

③中級上級・有段

毎週水曜 10:00 ~ 12:00

初心者～有段者まで、講義と対局で棋力アップ!

木版画・木彫教室

毎週金曜 10:00 ~ 12:00

木の感触を味わいながら、じっくりと彫り進めます。それぞれの持ち味をいかした作品作りを楽しみましょう。





謹賀新年



新しい年を 迎えるにあって

学園長

佐藤 敬二



園員ならびに関係者の皆さまにおかれましては、すこやかに新しい年をお迎えのことと存じます。本学園も皆さまからのご支援のおかげで、コロナ禍での受講者の減少から徐々に立ち直りつつあり、新しい年には諸事業を前向きに進めていきたいと考えています。

長きにわたったコロナ禍も、ようやく少し落ち着きつつあるようです。それに伴って、コロナ流行下では見えにくくなっていった、流行前の諸課題が再浮上しているように思われます。たとえば、インバウンドの激増です。日本人観光客の増加とも合わさってのオーバーツーリズムの課題はありつつ、外国人観光客への対応は、ひとり観光業に携わる方たちのみの課題ではなく、広く京都府市民全体の課題でもあります。またとりわけコロナ流行期に激増した、ウーバーイーツ配達員のようないわゆるギグワーカーをめぐる課題は、需要が減少する流行期後により深刻化すると考えられます。ギグワーカーも含めて、個人事業主やフリーランスと扱われて働いている方たちは、コロナ流行前から増加してはいましたが、いよいよ問題への対処が焦眉の急となっています。ワークライフバランス（仕事と生活との調和）もコロナ流行前から課題となっていました。流行期には営業自粛などの影響もあって年間総労働時間が減少し、年次有給休暇の取得率も向上する中で見えにくくなっていましたが、通常の業務が戻ってくる中で改めて課題となっています。健康問題も、長寿社会といわれる中でコロナ流行前から課題でしたが、流行期にオンラインでの会議や指示、在宅勤務が増加

し、流行後も一定程度それが続くと思込めますので、健康問題はひとり高齢の方たちのみの問題ではなく壮年期の方たちの課題ともなっています。更に、AI化の進行は加速しています。

この中であらためて「学び」が必要となっているのではないかと思います。それは、自らのキャリアアップや教養を深めるためという意味においてもですが、コロナ禍で進んだ様々な事態への対処のためでもあります。本学園は、昼間に府市民教室、夜間に京都労働学校を開講しています。更に、英会話教室やパソコン教室などのスキルアップ講座や、より短期でのセミナーも開催しています。そこでは、京都府市民の方たちの基本的な関心事に即した講座を開講するとともに、現在問題となっている事項についての講座も開講しています。

2023年度の講座を例にとると、中国語や韓国語の「はじめの一步」講座をスタートさせ好評ですし、英会話についても「外国人の疑問に答える英会話」や「ゼロから学ぶ英会話」などを開講しています。個人事業主やフリーランスについては「経営経理の実務」講座、労働法講座もワークライフバランスをテーマとして開講しました。心身の健康をテーマとした講座も充実させ、秋にはAI関連の講座も開講しました。これらも京都府ならびに京都市からご支援いただいているため、料金も安価なものとなっています。皆さまからも、必要な講座のご提案をお願いします。

これらの講座を開講するにあたって、消毒の徹底、パーティションの設置、オンライン受講の環境整備など、コロナ対策を進めてまいりました。財政的には大きな出費となりましたが、他方で、京都府北部の方や、京都市内でも様々な事情により四条御前の教室まで足を運ぶのが困難な方なども、受講できる環境が整いました。対面とオンラインの両方で受講が可能なハイブリッドな開講形態をとる講座も増やしています。新しい年を迎えて、新しい学びへと進むことをご検討ください。また、周りの方へ勧めていただきますようお願いいたします。

末尾になりましたが、皆さまにとって実り多い一年となることを願っております。

活力にあふれ誇りの 持てる京都づくりへ

京都府知事

西脇 隆俊



明けましておめでとうございます。府民の皆さまにおかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

ます。

昨年を振り返りますと、まず新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症に変更され、世の中が少しずつ日常を取り戻しました。長きにわたり感染防止対策にご協力いただいた府民の皆さま、そして、医療従事者をはじめ関係の皆さまに、心から感謝と敬意を表します。そして、明治以来中央省庁で初となる文化庁の京都移転が実現しました。千年にわたる歴史と文化が日々の生活に息づく京都で国と協力して新しい文化政策を創り上げることは、京都のみならず日本全体の地方創生推進に向けての大きな一歩であり、私たちは着実に新たな歴史の扉を開けつつあります。

「進まざる者は必ず退き、退かざる者は必ず進む」。これは、

明治時代に活躍した啓蒙思想家・福沢諭吉の言葉です。目まぐるしく社会が変化を続ける現代において歩みを止めることは、後退するに等しいかもしれません。しかし、時代の変化を柔軟に受け容れながら、受け継がれてきた伝統に常に新しい息吹を吹き込む営みは、これまで京都が脈々と続けてきたことであり、これからも京都が担っていくことです。時には歩みを止めて振り返ることも必要ですが、社会が歴史的な転換点を迎えている中、小さな歩みを積み重ねて大きな前進につなげ、新しい価値を常に生み出し続け、活力にあふれ誇りの持てる京都づくりを進めてまいります。

来年には、いよいよ大阪・関西万博が開幕します。新名神高速道路も全線開通に向け、着実に整備が進められています。

私たち京都が得意とする交流の力を発揮して、多くの人、企業、文化の「新しいつながり」を創り、伝統と革新を融合させながら、未来の京都を担う人や企業を育て、文化を創ってまいります。そして、「文化の都・京都」を世界に発信しながら、世界の人たちを京都府全域でおもてなししたいと考えております。

今年は辰年です。雲を払い、蒼天に向かって昇っていく龍のように、私たちに託された京都の未来に向けて、京都府総合計画に掲げた一つ一つのプロジェクトを大きく動かしてまいります。

今年一年の皆さまのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。

が大きく向上しました。

そして、私の4期目の最大の責務は「抜本的な財政改革」。そこに想定外の「コロナ危機」。市民の皆様の命と暮らしを守り抜く。同時に、不退転の覚悟の下、フルオープンの中で徹底した議論を重ね、更なる改革を丁寧な説明を心がけつつ断行。その結果、10年以上かかるとされた収支均衡を2年で達成。これは、国・府との緊密な連携による徹底した市民・事業者の皆様の下支え、長年の都市の成長戦略による担税力の強化が市税収入の増加（過去最高）に繋がったこと。さらには、徹底した効率化等による人件費の削減、理念を大切にしつつ本市独自施策の持続可能な観点での見直しによる歳出削減など、様々な要素が相まって実現したものです。これらもすべての市民、事業者の皆様への愛情、日々の弛まぬお取組の賜物。改めて感謝申し上げます。

超高齢社会を見据え、これからの大切です。更なる子育て支援、住居や働く場の創出をはじめとする人口減少対策、そして、改革を続けつつ、足腰の強い財政へ。同時に、「新・文化庁」や京都駅東部・崇仁に移転・開校した京都芸大・美工高等を中心に、幅広い地域で文化を基軸とした都市経営を一層推進。任期の最後まで、京都の最大の宝である「地域力」「文化力」をいかしたまちづくりに力を注ぎ、素晴らしいリーダーに継承してまいります。

文化首都・京都の発展へ。一層の御指導をお願い申し上げます。

感謝をこめて ～魅力あふれる 京都を未来へ～

京都市長

門川 大作



あけまして、おめでとうございます。

この一年の皆様のご多幸を、お祈り申し上げます。

市長の任期もあと2箇月となりました。4期16年間、京都のまちづくりが大きく前進したと御評価いただけるのも、市民、事業者の皆様への深い御理解と御尽力があればこそ。改めて深く御礼申し上げます。

「課題は現場にある、しかし、答えも解決する力も現場にある」。私は市長就任以来、そんな信念で現地現場主義を貫いてきました。市民の皆様と共に汗する「共汗」を大切に、大好きな京都のために全力を尽くす感動と感謝の日々でした。

振り返ると、2008年、リーマンショックからのスタートでしたが、市民の皆様と共に議論を重ねてあらゆる施策を展開しつつ、職員一丸となった行財政改革に注力。その結果、厳しい財政状況が続く中でも、全国トップ水準の福祉、教育、子育て支援、安心・安全、景観、文化政策等を充実させ、京都の都市格

京都市からのお知らせ

京都 style 「真のワーク・ライフ・バランス」 応援WEB



「真のワーク・ライフ・バランス」を実現するためのヒントとなるような情報を掲載しています。

市民・企業の実践例や俳優の上上まなみさん、タレントのギャル曾根さん、映画監督の河瀬直美さんへのインタビュー、イベント情報を掲載しています。

※ 「真のワーク・ライフ・バランス」とは？

仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)に加え、地域活動や社会貢献活動等に積極的に参加することで、心豊かな充実した人生を送ることができるという、京都市独自の考え方です。

担当：京都市文化市民局共生社会推進室



サイトは
こちらから!!



京都府労働施策紹介⑳



京都府生涯現役クリエイティブセンターのご案内



当センターでは、
多種多様なリカレント研修の実施から
キャリア相談、マッチング支援まで、
いつまでも輝き続けるための“学び直し”を
ワンストップで支援します！

ビジネススキルから地域貢献まで、
多種多様な研修を実施しています！

リカレント
教育



国家資格を持つ
キャリアコンサルタントがご相談に応じます！



キャリア
相談

人材
マッチング



合同企業説明会の開催など
一人ひとりに合わせたマッチング支援
を実施しています！

キャリアに関する 企業向け出張セミナー

無料

国家資格を持つキャリアコンサルタントがセミナーを担当！

【テーマ例】

- ・新入社員向けキャリア形成研修
- ・人材定着（人間関係について）& アンコンシャスバイアス

★オンラインによる
実施も可能

当センターが運営する
ナビサイトも無料で
ご利用いただけます！

オンデマンド学習サイト

オンラインセミナー
多彩な講師陣による魅力的な
研修動画をいつでも学べます



リカレント情報ポータルサイト

京都リカレントナビ
府内大学・経済団体等の機関が実施する
リカレント教育の情報が集まっています



京都府生涯現役クリエイティブセンター
京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地京都経済センター3F
TEL：075-741-8600
E-mail：info@recurrent-kyoto.com

アクセス

京都市営地下鉄烏丸線「四条駅」北口改札出ですぐ
阪急電車京都線「烏丸駅」26番出口直結
京都市営バス「四条烏丸」徒歩すぐ

営業時間

火曜～金曜 9:00～19:00
月曜・土曜 9:00～17:00



公式ホームページ

京都ジョブパーク就職支援セミナーのご案内



2024年
1月26日(金)
10:00～12:00 [開場 9:30]

2024年
2月27日(火)
10:00～12:00 [開場 9:30]

※両日とも同じ内容です。
ご都合の合う日をお申込みください。

▼会場
京都テルサ東館 3階大会議室 B

▼セミナー内容
・これからのお金や健康について
・シニア世代の働く現状
・ポジティブ心理学
・リカレント教育、資格の種類
・シニア世代の働き方や役割

お申込み
お問い合わせ

京都ジョブパーク 総合受付
TEL：075-682-8915
月曜～金曜 9:00～19:00 土曜 9:00～17:00
京都市南区東九条下殿田町70京都テルサ内

京都ジョブパークでは、就職支援セミナーの他に、企業とのマッチング交流会や
1人ひとりの希望に合わせた担当制の就職支援カウンセリングも実施しています。

支援内容ははこちらから
京都ジョブパーク
公式ホームページ



イベント情報ははこちらから
京都お仕事マッチング診断
ジョブこねっと

